

～親の家についてのアンケート～  
**50代から深刻化する“親の家”問題。**  
**全体の1割、「今まさに悩んでいる」**  
**人の2割に“空き家”あり**

リビング新聞グループのシンクタンクである株式会社リビングくらしHOW研究所（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 中村 史朗）では、全国の「親の家に関する悩みがある・あった」女性715人を対象に「親の家」についてのアンケート調査を実施しました。

リビングくらしHOW研究所 ウェブサイトはこちら⇒ <http://www.kurashihow.co.jp>

■ **50代から本格化する「親の家」問題。**  
**40代以下はまだ「将来が心配」レベルが7割台**

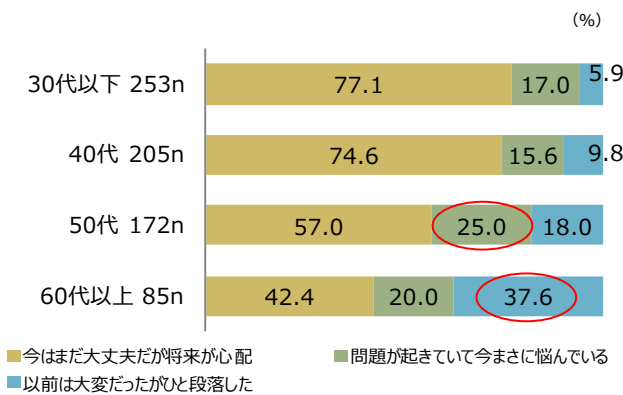
本調査では、「親の家に関する悩みがある・あった」715人の回答者に対しアンケートを実施。「将来が心配」「今まさに悩んでいる」「以前は大変だったがひと段落ついた」という3段階のカテゴリに分け、悩みのジャンル、親の家の現状、今後の希望などを聞きました。

年代別の3カテゴリの構成（**グラフ1**）は、40代以下は「将来が心配」が7割台で、親の家はまだリアルな問題ではありません。50代は「今まさに悩んでいる」が25%を占め、60代以上では「ひと段落した」が38%になることから、親の家に関する『心配』は、50代～60代に具体的な『悩み』になり、課題解決のプロセスを経て、ある程度『収束』していくという流れが読み取れます。

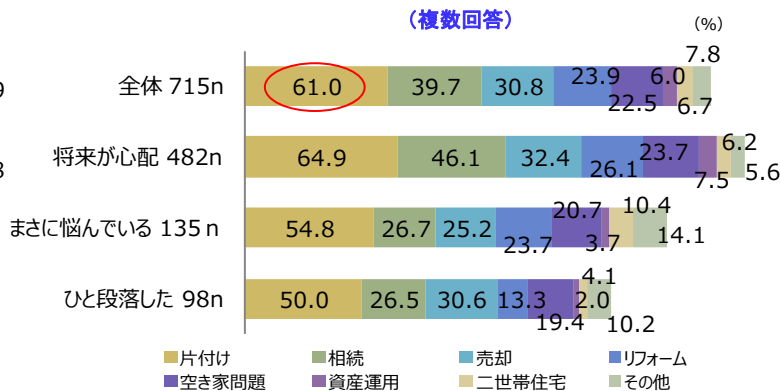
■ **「親の家」の悩み1位は「片付け」。**  
**「片付けで自分の一生が終わる気がする…」と絶望する声も**

親の家の悩みを複数回答で聞いたところ（**グラフ2**）、3カテゴリすべてで多かったのは、「家の片付け」。「片付け」は、親が元気なうちに始まることも多く、相続、売却やリフォームそれぞれについて回るため、幅広い層が問題意識を持っているようです。親の家への意見や疑問を聞いたFAには、「ため込んである荷物の処分にか3ヵ月かかり、体調不良になった」（65歳）、「片付けで自分の一生が終わる気がする」（59歳）などの声も。

グラフ1. 【年代別】親の家の悩みの段階



グラフ2. 【段階別】親の家の悩みのジャンル



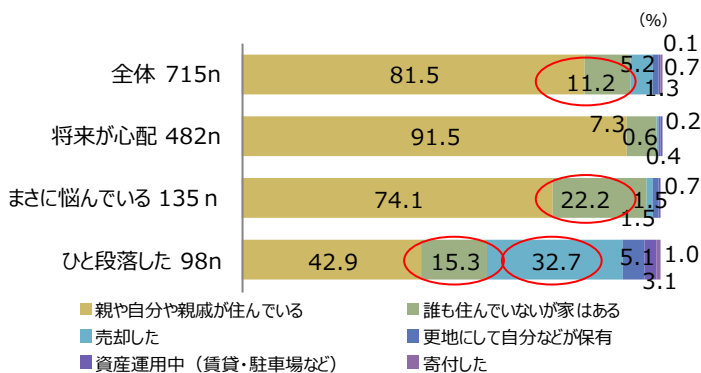
## ■全体の1割がすでに空き家に。

空き家対策は「いつまでにするかわからない」が43%、「3年以上先」が24%

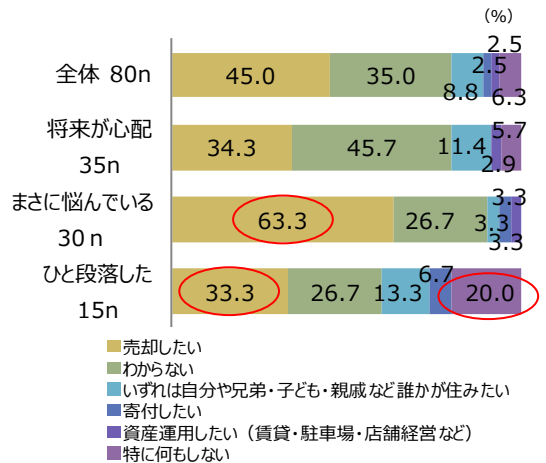
現在の親の家の現状を聞いたところ、最も多いのは「親や自分、親戚が住んでいる」ですが、「まさに悩んでいる」層の22%、「ひと段落した」層の15%、全体では11%の親の家が、誰も住んでいない“空き家”となっているという結果に。「ひと段落」層では、「売却した」人が33%を占め、「賃貸・駐車場など資産運用中」は3%と、運用している人は少なめ（グラフ3）。

「空き家がある」と答えた80人に、今後その家をどうしたいかを聞いた質問では（グラフ4）、全体の45%、「まさに悩んでいる」層の63%が、「売却したい」と回答。n数が少ないため参考値ですが、すでに3割が売却をしている「ひと段落」層では売却希望は33%に減り、代わって「何もしない」が20%に。対策をいつまでにしたいかを聞いた質問でも、全体の43%が「わからない」、24%が「3年以上先」と答えるなど、手をつけかねている様子です。

グラフ3.【段階別】親の家の現状



グラフ4. (空き家がある人対象) 【段階別】今後、空き家をどうしたいか



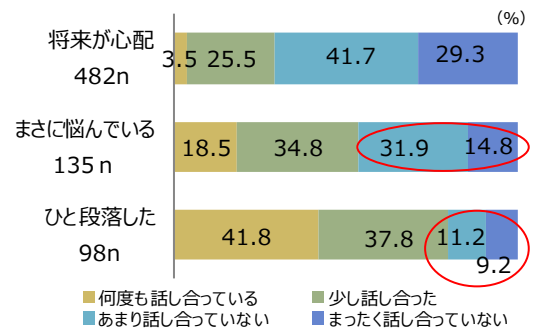
## ■親本人や家族とともに考えなければいけない親の家問題。

なのに、「話し合い自体のハードルが高い」という声が多数…

親の家は、親本人や家族と共に考えなければならない問題。グラフ5のように、「まさに悩んでいる」層では「あまり+まったく話し合っていない」割合が47%と約半数ですが、「ひと段落」層では20%と激減。前進するには、解決の方向への合意形成が必須になりますが、「なぜか先送りになる。踏み込んだ話ができない」（57歳）というコメントのように、話し合い自体のハードルが高いケースも多いようです。

2020年代には団塊ジュニアも50代、親の家問題も広がりが予想されます。悩める息子・娘世代へのアプローチには、深刻化する片付けや、家族間コミュニケーションに対するサポートやアドバイスを入口にするのが有効ではないでしょうか。

グラフ5.【段階別】家族、親せきで話し合っているか



【調査概要】 期間：2018.4.25~5.6 / サンケイリビング新聞社公式サイト「リビングWeb」「シティリビングWeb」「あんふあんWeb」でのアンケート / 調査対象：全国の女性 / 有効回答数：親の家に関する悩みがある女性715人（平均年齢：45.5歳）  
【回答者年代】 30代以下35.4% 40代28.7% 50代24.1% 60代以上11.9%

詳細レポートはリビングくらしHOW研究所サイトで公開 <https://www.kurashihow.co.jp/markets/12952/>  
日々、Facebookで女性とくらしのミニデータを更新中 <https://www.facebook.com/kurashiHOW/>

■本リリースに関するお問い合わせ 株式会社リビングくらしHOW研究所 担当：湖内  
TEL:03-5216-9420 FAX:03-5216-9430 E-mail:info@kurashihow.co.jp